



声楽 (ソプラノ)

梅津 碧

うめつ みどり

山形県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

コンサートイマジン

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町35

TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855

担当：カンケ・レアンドロ・タダオ E-mail：kanke@concert.co.jp

増田 舞奈 E-mail：masuda@concert.co.jp

やってみたいアクティビティとコンサート

「どうしてオペラ歌手はポップスなどと違った独特な歌い方をするの？」声楽になじみのない人ならそう疑問に思う方は多いと思います。私も音楽の授業で声楽の作品をビデオで見た時に、なんだか不自然な歌い方だなあと感じてしまい、自分とは関係のない遠い世界の物のような気がしてしまったのを覚えています。でも生の演奏を聴いた時にあまりの衝撃で声楽の道に進んでしまい、人生が変わってしまいました。オペラ歌手はどうしてこういう歌い方をするのか疑問を解き明かすことで、オペラを身近に感じてもらいたいです。

それぞれの楽器にそれぞれの良さがありますが、歌が一番、録音と生の差が大きいように思います。生の演奏を聴いてもらって、歌のかっこよさ、おもしろさをたくさんの人に伝えていきたいです。

歌詞の意味を考えて、みんなが知っている歌と一緒に歌ったり、声楽家の体がどんな風に動くか体を触ってもらったり一緒に体験するようなアウトリーチをしています。

自己PR

今活躍している音楽家の多くは子供の頃から音楽をやっていた人が多いのではないかと思います。私は音楽に出会ったのが遅く、大学生の時に生まれて初めて生のオペラを観たことをきっかけに声楽をはじめました。もちろん学校の音楽の授業で録音でオペラ歌手の歌声を聞いたことはありましたが、初めて聴いた生のオペラの衝撃は今でも忘れられません。自分自身がこう言った特殊なきっかけで歌をはじめたので、どんなことがきっかけになって人生が変わるか誰にもわからないので、いろんなことにアンテナを貼って挑戦してほしい、ということをお話するようにしています。

また音楽をはじめたのが遅かったからこそ、アウトリーチやコンサートで触れ合う方々と近い感覚でお話したり、プログラミングをすることができると思います。おんかつのコンサートに来てくださった、音楽に今まで馴染みがあまりなかった人にも、オペラを全幕観てみたくなった！と言っていた方が多いです。

コロナでアウトリーチが中止になった時はリモートで対応をしたり、ウクレレの弾き語りができるのでピアノがない場所でのアウトリーチなど、様々な状況に柔軟に対応していきます！純粋に歌が大好きなので、その魅力を少しでも多くの人に伝えたいです！

PROFILE

山形県出身。青山学院大学卒業。青山学院大学在学中に観たオペラをきっかけに声楽に転向。東京音楽大学声楽演奏家コースを首席卒業。卒業演奏会、第83回読売新人演奏会に出演。ウィーン、プライナー音楽院を審査員満場一致の首席修了。ウィーン国立音楽大学大学院オペラ科修了。

声楽を、羽山弘子、篠崎義昭、高橋淳、Ralf Döring、Yayoi Döring、Rainer Trostの各氏に師事。

オペラでは、『ラクメ』ラクメ、『アラベラ』フィアカーミリ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『劇場支配人』マダムヘルツ、『ドンパスクワレ』ノリーナ、サンドリヨン『妖精』、新国立劇場・中劇場にて東京オペラプロデュース主催、日本初演『ラインの妖精』主演アルムガート、ウィーン・シェーンブルン劇場『魔笛』夜の女王、日生劇場『魔笛』パパゲーナ、東京オペラプロデュース『ロメオとジュ

リエット』ジュリエット、東京文化会館の主催の音楽劇主演等、国内外で出演。藤沢市民オペラ『魔笛』夜の女王、昨年11月新国立劇場鑑賞教室『魔笛』夜の女王務めたことも記憶に新しい。コンサートソリストとして、山形交響楽団、ウィーン・フランツレハールオーケストラ、群馬交響楽団、静岡交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、いずみシンフォニエッタ大阪、ニューシティ管弦楽団、東京交響楽団等、数々のオーケストラと共演。去年ウィーンから来日したシュトラウス・カペレ全国ツアーにソリストとして出演。

オクタヴィアレコードよりアルバム『Märchen』をリリース。また、短編映画『APPLAUSE / アプローチ』に主演、挿入歌を担当するなど、活躍の幅を広げている。